



「運がいい」とは

副校長 大曾根 努

9月の猛暑がようやく落ち着き、秋風が気持ちよく澄みわたる季節になりました。

夏休み明けのまだ暑さも残る9月13日(金)に生徒会役員選挙が行われ、立会演説会と投票が行われました。生徒会をリードしてきた3年生はここで節目を迎えることとなりました。いよいよ2年生がリーダーとして学校を牽引する立場になります。部活動ではすでに2年生が中心となり、大会での活躍や成果が出始めています。今年度は10名の生徒が立候補をしました。皆、先輩たちが築いた伝統を引き継ぎ、よりよい学校生活を目指すために、自分の想いや決意をしっかりと語っていて頼もしく感じました。新しい生徒会で、さらに志茂田中を発展させてくれることを期待しています。

「読書の秋」にちなみ、若干23歳で松下電気器具製作所を立ち上げ、電機メーカー「パナソニック」を一代で築き上げた松下幸之助さんの本を読みました。彼は常々「私は運のいい人間だ」と言い続けていたそうで、このポジティブ思考が成功の要因になっている、と感じました。

幸之助さんの生い立ちを調べてみると、幼い頃父親が事業で失敗し、一家が故郷を捨てて離れ離れになり、学校に通えず小学校を4年で中退したので学問もない、さらに、体が弱く病気がちであったことが分かりました。結核で兄2人を亡くしてしまい、自身も20歳で肺炎カタルという結核の初期症状を患った際には、「これは、私の番だ」と思ったそうです。ですが、この様な若い頃の人生について「幼い頃から貧しく辛い思いをした経験があったから、人を物心両面にて豊かにすることを目指して仕事をし、成功できた。自分には学問がなく何も知らないから、人の話をよく聴いて、みんなの知恵を集めて成功できた。体が弱かったから、人に任せて人を育てることができた。」と語るなど、自分は「運がいい」と表現しています。つまり、幸之助さんは「運がいい」ということを、次々と幸運な出来事が起こると考えていたのではなく、客観的に見て不幸だと思われる出来事に対しても、プラスに、ポジティブに受け止め、「運がいい」と考えていたのです。

運は、「運ぶ(はこぶ)」と書きます。毎日生活していると、辛いことや心が折れてしまいそうなことがあるかもしれませんが。一見不幸だと思えることでもプラスに、ポジティブに考え、うまくいったときは、「おかげさま」と周りの人に感謝できる心もち、うまくいかなかったときには、「どうしたらうまくいくのか」と次につながる考え方をしていくと、いつの間にか「運がいい」状態になっていくのではないのでしょうか。

10月は、3年生が3日～5日に修学旅行、24日には合唱祭を予定しております。様々にご協力に感謝申し上げます。生徒達へのエールを引き続きよろしく申し上げます。

10月の主な予定

1日(火) 都民の日 専門委員会	16日(水) 専門委員会 避難訓練
2日(水) 区教研	安全衛生委員会
修学旅行前日指導(3年)	18日(金) 評議委員会
区教研小中合同理科部研究授業(渡邊先生)	19日(土) 開校記念日
3日(木) ~5日(土) 修学旅行(3年)	20日(日) 海外派遣報告会
7日(月) 振替休業日(3年)	24日(木) 合唱祭(アプリコにて)
9日(水) 職員会議	25日(金) 進路面談(3年)~11/6(水)
10日(木) 安全指導	連合美術展~10/31(木)
12日(土) 数学検定	28日(月) 生徒朝会(認証式、学級討議)
14日(月) スポーツの日	30日(水) 区教研小中一貫教育の日
15日(火) 第2回進路説明会(3年)	31日(木) 公開授業1日目 ~11/2(土)

Ⅰ組社会科見学 9月4日(水)

Ⅰ組は、茨城県自然博物館と千葉県グリコピア野田工場に社会科見学に行ってきました。自然博物館では、地球の誕生から私たちの生きる現代まで、自然環境の視点からその歴史を学びました。鉱物や動物のはく製、生物の標本展示、羽毛をまとった恐竜の圧倒的なスケールに興味津々でした。グリコピア野田工場では、普段食べているアイスの製造過程を実際に見学したり、冷凍庫の温度を類似体験したり、様々な体験を通してグリコの歴史を楽しく学びました。今回の社会科見学での班行動を通して、クラスメイトとの仲もより深めることができました。(文責:鮎沢)



大田区陸上競技大会 9月11日(水)

総勢42名の代表生徒が、夏休み期間中から志茂田中の代表として練習を重ねてきました。結果は昨年の17種目を上回る計18種目での入賞という素晴らしい結果となりました。陸上部が無い場合、普段行っている種目ではない専門外の競技ではありましたが、普段打ち込んでいる部活やクラブチームで培った競技に向けてのメンタリティーを結集し戦い抜くことができたと感じます。陸上はより速く、より高く、より遠くへを目指す競技。どれだけ練習しても数分、数秒で終わってしまう『瞬間』のスポーツですが、とても濃い達成感や成長の『瞬間』味わえることが魅力でもあると思います。今後もこの活動を通して、学校生活の様々な瞬間に気づきを見つけてください。そして大田区代表として7名が支部対抗陸上競技選手権大会に出場します。まだまだ志茂田代表チームの『瞬間』は終わりません。応援よろしくお願いいたします。

Ⅰ年移動教室 9月18日(水)~20日(金)

Ⅰ年生は長野県にある車山高原へ2泊3日の移動教室に行ってきました。初日はコンパスと地図のみを使ったオリエンテーリング、2日目は車山登山、3日目はカレー作りのデイキャンプを実施しました。多少雨にふられることもありましたが、行程通り進めることができました。中でも車山登山は、東京都の中でも1位2位を争うくらい長距離コースで、とても充実したものになりました。事後アンケートの生徒の感想には、

- ・「友達と一緒に励まし合って、頑張ったのが楽しかった」
- ・「このクラス、この学年のことがすごく好きだなと思った」
- ・「どんなにつらいことがあっても、努力するのを続けていきたい」

と、前向きな感想がたくさんありました。スローガンにもあったように、移動教室が終わった後でも、「今後に活かせる志茂中生」であってほしいと思います。お見送り、お迎えにきていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

特支連合運動会 9月25日(水)

9月25日(水)、「第66回 大田区中学校連合運動会」が大森スポーツセンターで開催されました。生徒たちは短距離走、楽しく踊ろう(ソーラン節)、代表生徒による学校対抗リレーに出場し、精一杯取り組みました。ソーラン節では力強い掛け声、キレのある踊りを披露することができました。学校対抗リレーではスムーズにバトンパスをおこない、見事優勝することができました。この経験を11月の球技大会に生かしていきます。

